

2021年9月15日

名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL)
年報編集委員会

【募集】 GRL 連続セミナー「家族とジェンダー」参加報告執筆者
(『GRL Studies』第4号に掲載します)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL) では、ジェンダー研究・教育の推進および活動報告の一環として、年報『GRL Studies』を発刊しております。

このたび、その第4号 (2022年3月発行) に、GRL 連続セミナー「家族とジェンダー」(全3回) への参加報告を掲載することとなりました。

つきましては、下記要領にて原稿を執筆して下さる方 (2名) を募集します。(ご応募多数の場合は、3回すべてをご担当いただける方を優先します)

なお、些少ではございますが、掲載原稿には、謝金 (本学規程による) をお支払いいたします。

敬具

記

【依頼内容】 連続セミナー「家族とジェンダー」(オンライン開催予定) への参加と報告書の執筆

(第3回) 11月19日 (金) 17-19時

岡野八代氏 (同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授、政治学・政治思想)

(第4回) 12月17日 (金) 17-19時

小泉明子氏 (新潟大学教育学部准教授、法学・法社会学)

(第5回) 1月28日 (金) 17-19時

阪井裕一郎氏 (福岡県立大学人間社会学部専任講師、家族社会学、歴史社会学)

【募集締切】 2021年10月8日 (金)

【応募方法】 氏名、所属、連絡先、研究テーマ (50字以内)、研究・専門に関するキーワード5つ、参加可能な回を明記の上、grl@adm.nagoya-u.ac.jp までメールにてご応募下さい。

2021年10月15日 (金) までに、採択の可否を連絡します。

【原稿分量】 日本語2,280字以内

【提出期限】 セミナー開催終了後、1週間以内。

【提出方法】 grl@adm.nagoya-u.ac.jp 宛 電子メール添付ファイルでお送り下さい。

『GRL Studies』は、紙媒体での発行に加え、GRLのインターネットサイト上でもPDFファイルにて全文を公開予定 (アクセス制限なし、無料) です。また、掲載稿の著作権は当年報編集委員会に帰属します。

以上、予めご了承頂きますようお願い申し上げます。

【お問合せ】 名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ
年報編集委員会
e-mail : grl@adm.nagoya-u.ac.jp